

2024年度 ル・ソラリオン名和 事業計画

ル・ソラリオン名和

1. 施設理念

「ともに考え、ともによろこぶ暮らしの実現」

2. 施設方針・テーマ『地域に開かれた魅力ある事業所づくり』

- (1) 安心して心地よく暮らせるような思いやりのあるサービスを提供します。
- (2) 個々の暮らしやすさにつながる環境づくりを行います。
- (3) コンプライアンスを徹底し、健全な施設運営を実施します。
- (4) 在宅支援の充実を図り、高齢者にやさしい地域づくりの一翼を担います。
- (5) チームの一員として共に支えあい、働きやすい職場環境を構築します。

3. 実施事業

- | | |
|-------------------------------|---------|
| (1) 介護老人福祉施設 | 定員 70 名 |
| (2) ショートステイ（介護予防含む） | 定員 18 名 |
| (3) ケアハウス | 定員 15 名 |
| (4) 通所介護サービス | 定員 35 名 |
| ・大山町介護予防・日常生活総合事業（通所型サービス） | （定員に含む） |
| (5) 大山町介護予防・日常生活総合事業（元気アップ教室） | 定員 14 名 |
| ・介護認定非該当者対象事業（元気道場） | （定員に含む） |
| (6) 居宅介護支援センター | |
| (7) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） | 定員 18 名 |

4. 重点目標

〔抱負・目標〕

大山町の現状として予防の高齢者が増えるのと同時に要介護認定者が減少しており、近々の経営面への影響が懸念されます。私たちは団塊の世代の方々が実現したい暮らしと現状のサービス提供に乖離はないか、利用者本人とともに考えて、サービスのブラッシュアップを図ります。

具体的なサービス提供の方向としては、時代とともに変化する利用者及び地域住民の介護ニーズをキャッチし、各事業所の強みを活かし「個々の描く暮らしへのサポート」を行うことで、魅力ある事業所づくりを進めていきます。

また、職員が広い意味でのリスクマネジメントの視点を持つことが、安心・安全な施設運営の基礎となると考え、自然災害及び感染症対策・働き手の確保等、施設の労働環境及び組織体制を整えていきます。

(1) 人財育成と職場定着

- ① 専門スキルの向上： web 研修の活用し、効果的な研修体系を構築・可視化する。
- ② 次世代リーダーの育成：思いやれる職場づくり。利用者視点を持って、リーダーと共にチームケアの向上を図る。
- ③ 業務改善による働き方改革：時間外労働削減及び、やりがいにつながる業務改善。

(2) 利用者へのサービス提供（顧客満足・質の向上）

- ①記録の充実：アセスメント・モニタリングの強化により生活の質の向上を目指す。
 - ・記録の IT 化による効率化を推進する。
 - ・利用者とのコミュニケーション記録から QOL 向上につなげる。
 - ・観察力を活かした記録への取り組み。
- ②多職種連携で行う自立支援：「生きる喜びを共に感じるケア」を提供する。
 - ・チーム体制の強化：多職種の専門性を活かしたチーム体制の強化。
 - ・チームケアの推進：「自立支援~生きる喜び~」力が発揮できるくらしの実現。
 - ・リハビリテーション・口腔・栄養の一体的取組の構築。
- ③断らない事業所：独居・低所得者等へ権利擁護の推進を通し困難事例に学ぶ。
 - ・地域・個々の利用者ニーズに応え、望む暮らしに向けた連携を図る。

(3) リスク対策（感染・安全・災害等）

- ①ご意見・苦情からのサービス改善
- ②現場で想定されるリスク（事故・感染・苦情）の迅速な対応と分析力向上を図る。
- ③災害リスク対策の確実な実施をする。
 - ・地震・火災・台風・大雪等に備えた具体的なネットワークづくり。
 - ・施設内・地元地域・関連施設との連携を行い、様々なパターンの訓練を行う。

(4) 施設・設備整備

- ①計画的な設備・備品点検・修繕管理と不具合時の即時対応を行う。
- ②ハード面のメンテナンスを強化し、衛生的環境を整える。

(5) 地域連携・社会貢献

- ①地域貢献活動：介護予防や認知症の人を支える地域づくりに取り組む。
- ②地域交流：ボランティア交流、カフェ、クラブ活動、施設間交流等の展開。

(6) 経営管理

- ①新規申込者を増やす：「選ばれる事業所」を目指した事業所からの情報発信を行う。
- ②在宅利用者サービスの強化、及び介護保険各種加算等に対応した運営を行う。
- ③収支予算の適正管理：質の向上と経営の安定の両輪に向けた取組を行う。

【ル・ソラリオン名和】

数値目標

事業名	定員	指標	R6目標	R5実績 見込	R5目標	R6目標 への対策
介護老人福祉施設	70	稼働率	68	92.7%	95.7%	協力病院連携・ 待機者増・ 多職種連携
ショートステイ	18	稼働率	15.5	77.8%	88.9%	新規受入・ 居宅・病院連携
ケアハウス	15	稼働率	15	93.3%	96.7%	健康管理・自立 支援
グループホーム やまと	18	稼働率	17.8	95.6%	98.9%	空床のショート 利用
デイサービス	35	名/日	29.5	27.3	31.0	利用者意見 メニュー工夫
居宅介護支援	80	件/月	74.5	67.8	75.0	信頼関係継続 適切なマネジメント

【ル・ソラリオン名和】



私たちは
団塊の世代の
方々が実現し
たい暮らしと
現状のサービ
ス提供に乖離
はないか、利
用者本人とと
もに考えて、
サービスのブ
ラッシュアップ
を図ります。